

Mail 8.x の設定確認方法

Mail の起動

[Dock]→[メール]をクリックして、Mail を起動します。



2. メールアカウントの選択

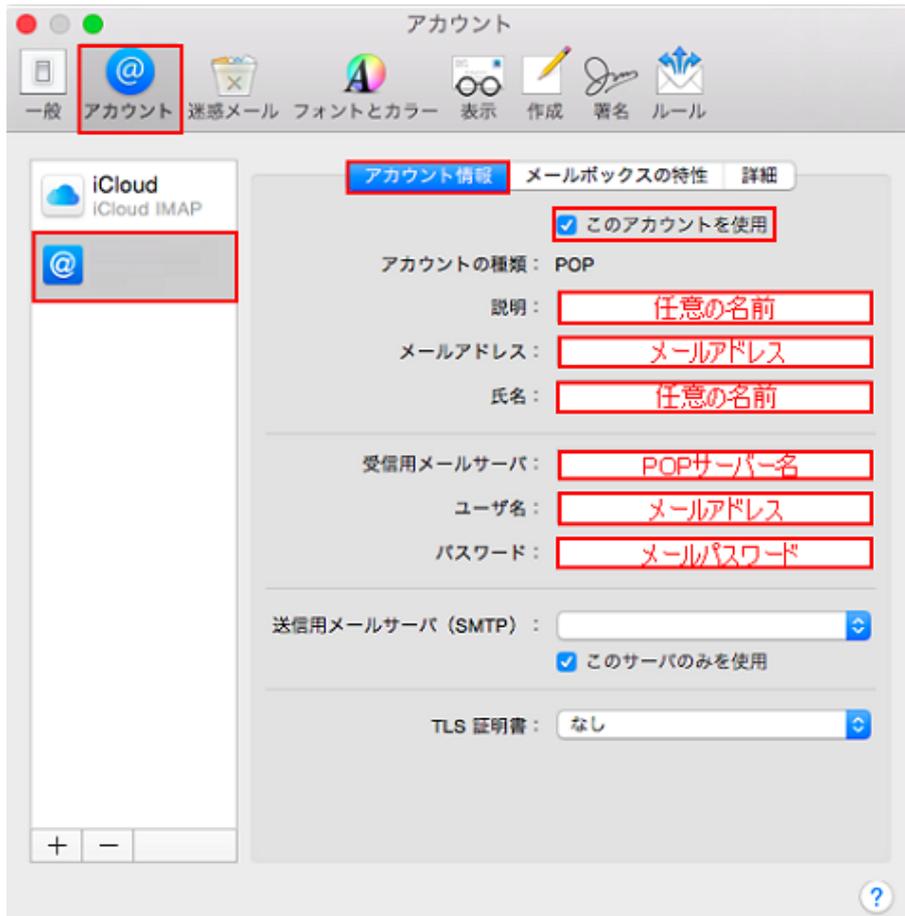
[メール]→[環境設定]の順にクリックします。



2.アカウント情報の確認

画面上部の[アカウント]をクリックし、画面左枠から設定を確認したいアカウントを選択します。

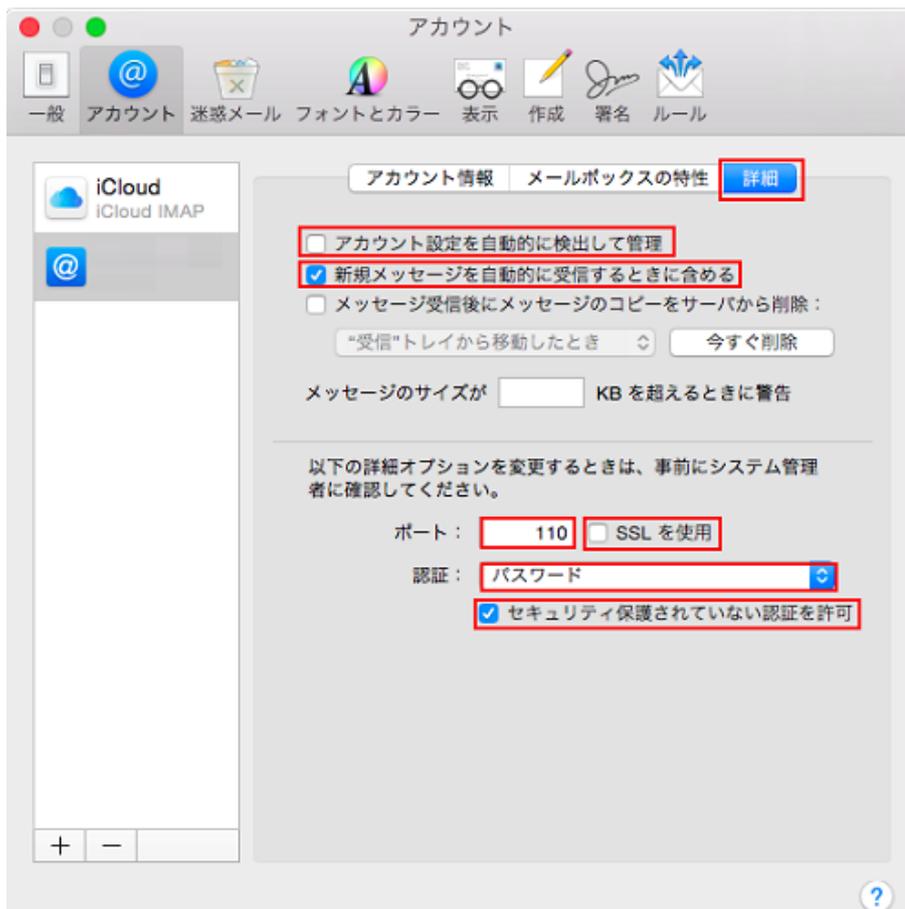
[アカウント情報]をクリックし、各項目を確認します。



| | |
|------------|-------------------|
| このアカウントを使用 | チェックします |
| アカウントの種類 | POP |
| 説明 | 任意の名前 |
| メールアドレス | メールアドレス |
| 氏名 | 任意の名前 |
| 受信用メールサーバ | 「pop.ドメイン名」を入力します |
| ユーザ名 | メールアドレス |
| パスワード | メールパスワード |

3.詳細の確認

[詳細]をクリックし、各項目を確認します。

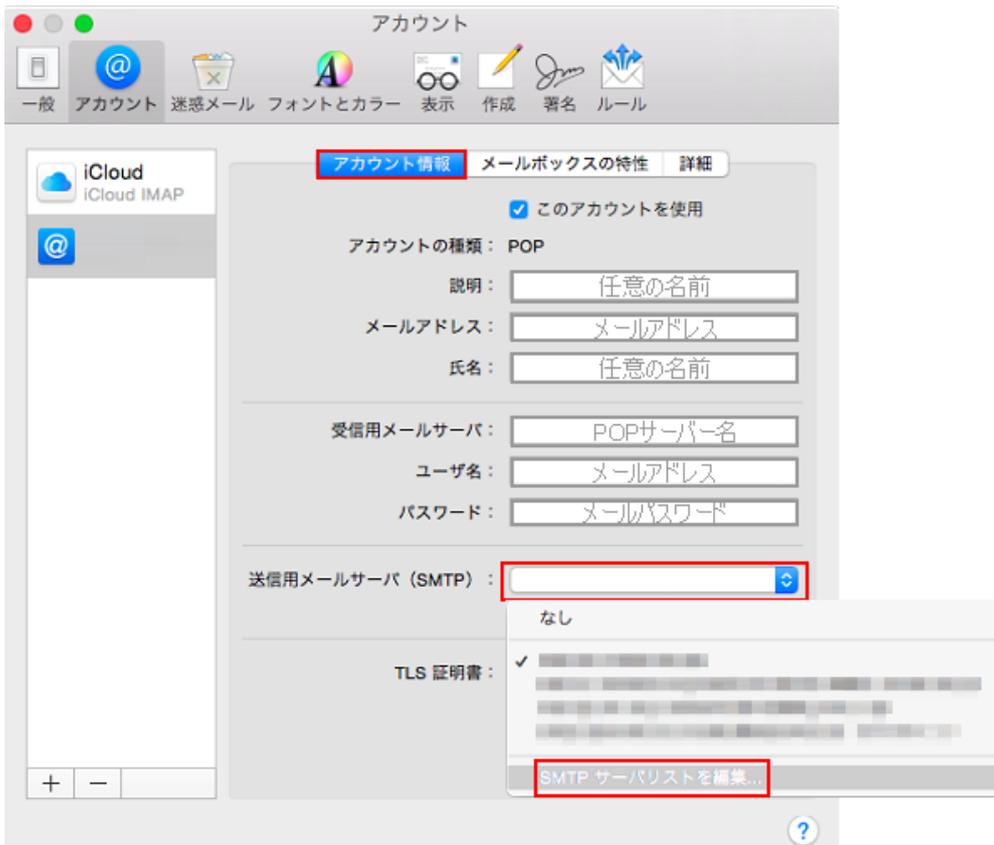


| | |
|------------------------|----------|
| アカウント設定を自動的に検出して管理 | チェックしません |
| 新規メッセージを自動的に受信するときに含める | チェックします |
| ポート | 110 |
| SSL を使用 | チェックしません |
| 認証 | パスワード |
| セキュリティ保護されていない認証を許可 | チェックします |

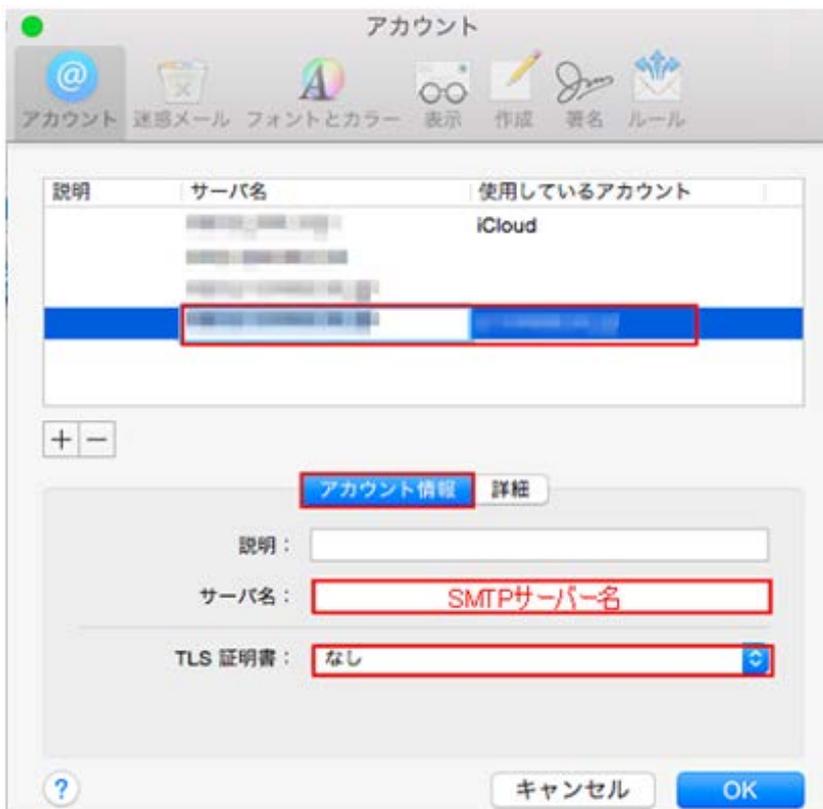
4.SMTP サーバリストの確認

再度、画面上部の[アカウント情報]をクリックします。

[送信用メールサーバ(SMTP)]のプルダウンメニューの[SMTP サーバリストを編集]をクリックします。



画面上部から設定を確認したい送信サーバ名をクリックし、[アカウント情報]をクリックし、各項目を確認します。



サーバ名

「smtp.ドメイン名」を入力します

6.詳細の確認

[詳細]をクリックし、各項目を確認し、[OK]をクリックします。

| 説明 | サーバ名 | 使用しているアカウント |
|----|------|-------------|
| | | iCloud |

+ -

アカウント情報 **詳細**

アカウント設定を自動的に検出して管理

ポート: SSL を使用

認証:

セキュリティ保護されていない認証を許可

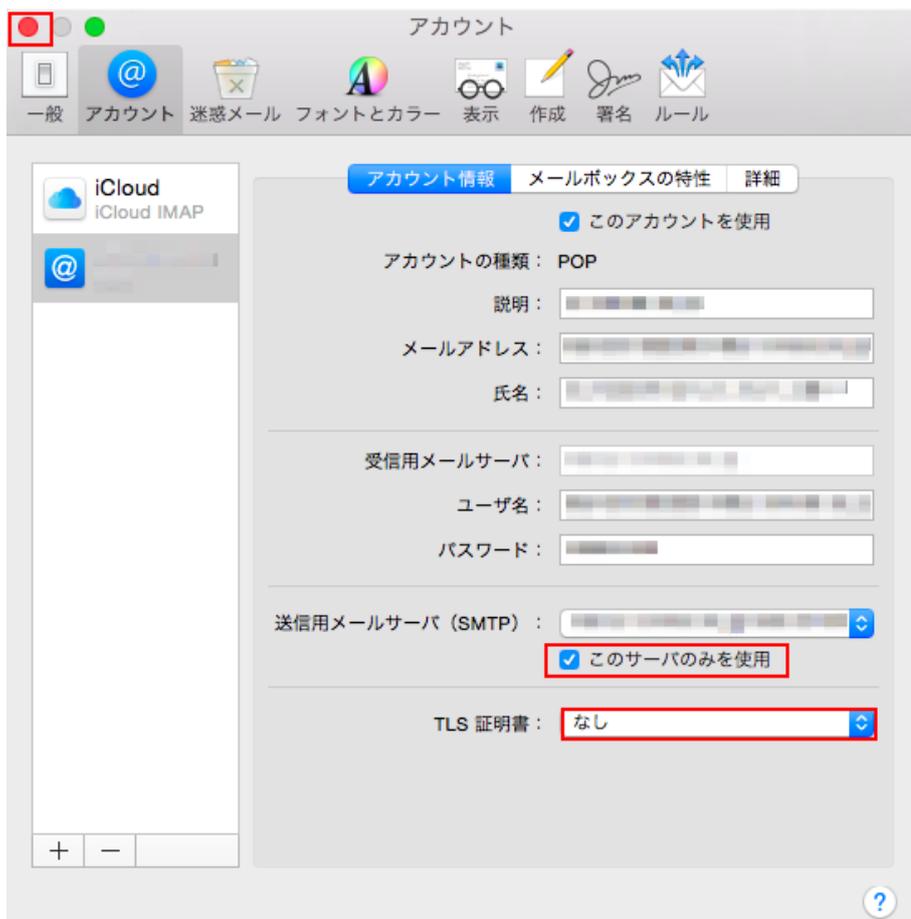
ユーザ名:

パスワード:

? キャンセル **OK**

| | |
|---------------------|----------|
| アカウント設定を自動的に検出して管理 | チェックしません |
| ポート | 587 |
| SSL を使用 | チェックしません |
| 認証 | パスワード |
| セキュリティ保護されていない認証を許可 | チェックします |
| ユーザ名 | メールアドレス |
| パスワード | メールパスワード |

[アカウント情報]の画面に戻りますので、各項目を確認します。



| | |
|------------|---------|
| このサーバのみを使用 | チェックします |
| TLS 証明書 | なし |

7. 設定完了

確認が終わりましたら、左上にあるクローズボタンをクリックします。

設定を変更された場合は下記画面が表示されますので、[保存]をクリックします。



以上で設定の確認は終了となります。